

10 漢詩

名前

年組番

100点

1 「春曉」 次の漢詩について、あとの問いに答えなさい。  
(3) 10点 他 8点×3

春曉

孟浩然

春眠<sup>あかみ</sup> 曉<sup>あけ</sup>を 覚<sup>おぼ</sup>えず 春 眠 不<sup>ず</sup> 覚<sup>え</sup> 曉<sup>や</sup>

夜<sup>や</sup> 来<sup>らい</sup> 風<sup>ふう</sup> 雨<sup>う</sup>の 声<sup>こゑ</sup> 夜 来 風 雨<sup>ふうう</sup> 声<sup>こゑ</sup>

花<sup>は</sup> 落<sup>おち</sup>つること 知<sup>し</sup>る 多<sup>おほ</sup>少<sup>せう</sup> 花 落<sup>おち</sup> 知<sup>し</sup>る 多<sup>おほ</sup>少<sup>せう</sup>

(1) この詩の形式を漢字四字で書きなさい。

-----

-----

-----

(2) 「覚えず」の意味としてふさわしいものを、次から一つ選びなさい。

ア 思<sup>おも</sup>わない。 イ 暗<sup>くら</sup>記<sup>き</sup>しない。  
ウ 気<sup>き</sup>づかない。 エ 覚<sup>おぼ</sup>えてしまった。

(3) □に入る書き下し文を書きなさい。

-----

(4) この詩で、大きく場面が転換するのは何句目ですか。(漢数字で)

句目

2 「黄鶴楼にて」 次の漢詩について、あとの問いに答えなさい。 8点×5

黄鶴楼<sup>こうくわろう</sup>にて 孟浩然<sup>もうこうねん</sup>の 広陵<sup>こうりやう</sup>に之<sup>これ</sup>を送る 李白<sup>りはひ</sup>

故<sup>こ</sup> 人<sup>じん</sup> 西<sup>さい</sup> 辞<sup>し</sup> 黄<sup>わう</sup> 鶴<sup>かく</sup> 楼<sup>ろう</sup>

煙<sup>えん</sup> 花<sup>くわ</sup> 三<sup>さん</sup> 月<sup>げつ</sup> 下<sup>くだ</sup> 揚<sup>やう</sup> 州<sup>しゅう</sup>

孤<sup>こ</sup> 帆<sup>はん</sup> 遠<sup>えん</sup> 影<sup>えい</sup> 碧<sup>へき</sup> 空<sup>くう</sup> 尽<sup>つき</sup>

唯<sup>ただ</sup> 見<sup>み</sup> 長<sup>ちやう</sup> 江<sup>かう</sup> 天<sup>てん</sup> 際<sup>さい</sup> 流<sup>なが</sup>

(1) この詩の形式を漢字四字で書きなさい。

-----

-----

-----

(2) 線ア「故人」の意味を書きなさい。また、ここではだれを指していますか。

意味

だれ

(3) 線イは「黄鶴楼を辞し」と読みます。返り点をつけなさい。

辞<sup>し</sup> 黄<sup>わう</sup> 鶴<sup>かく</sup> 楼<sup>ろう</sup>

(4) 結句(四句目)に見られる表現技法を答えなさい。

-----

3 「春望」 次の漢詩について、あとの問いに答えなさい。 (2) 10点 他 8点×2

春望

杜甫

国<sup>こく</sup> 破<sup>レ</sup> 山<sup>さん</sup> 河<sup>が</sup> 在<sup>り</sup>

城<sup>じやう</sup> 春<sup>ニシテ</sup> 草<sup>さう</sup> 木<sup>もく</sup> 深<sup>しん</sup>

感<sup>かん</sup> 時<sup>ジテハ</sup> 花<sup>ニ</sup> 濺<sup>そそ</sup> 涙<sup>なみだ</sup>

恨<sup>うら</sup> 別<sup>レ</sup> 鳥<sup>ニモ</sup> 驚<sup>おど</sup> 心<sup>しん</sup>

烽<sup>ほう</sup> 火<sup>くわ</sup> 連<sup>ニ</sup> 三<sup>さん</sup> 月<sup>げつ</sup>

家<sup>か</sup> 書<sup>しよ</sup> 抵<sup>あた</sup> 二<sup>ニ</sup> 万<sup>ばん</sup> 金<sup>きん</sup>

白<sup>はく</sup> 頭<sup>とう</sup> 搔<sup>か</sup> 更<sup>さら</sup> 短<sup>たん</sup>

渾<sup>す</sup> 欲<sup>ほつ</sup> 不<sup>レ</sup> 勝<sup>た</sup> 簪<sup>しん</sup>

(1) この詩の形式を漢字四字で書きなさい。

-----

-----

-----

(2) 線アを書き下し文に直しなさい。

-----

(3) 線イ「家書」とは何か、次から選びなさい。

イ 先祖伝来の家系図。  
ア 家族からの手紙。  
ウ 役所に差し出す訴状。

-----

## 10 漢詩

名前

年組番

/ 100点

- 1 「春曉」 次の漢詩について、あとの問いに答えなさい。  
(3) 10点 他 8点×3

春曉

孟浩然

春眠曉を覚えず 春眠不覚曉

[ ] 処処聞啼鳥

夜来風雨の声 夜来風雨声

花落つこと知る多少 花落知多少

- (1) この詩の形式を漢字四字で書きなさい。

五言絶句

- (2) 「覚えず」の意味としてふさわしいものを、次から一つ選びなさい。

(ウ)

ア 思わない。 イ 暗記しない。  
ウ 気づかない。 エ 覚えてしまった。

- (3) [ ] に入る書き下し文を書きなさい。

( 処処啼鳥を聞く )

- (4) この詩で、大きく場面が転換するのは何句目ですか。(漢数字で)

三 句目

- 2 「黄鶴楼にて」 次の漢詩について、あとの問いに答えなさい。

8点×5

黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る 李白

故人西辞黄鶴楼

煙花三月下揚州

孤帆遠影碧空尽

唯見長江天際流

- (1) この詩の形式を漢字四字で書きなさい。

七言絶句

- (2) — 線ア「故人」の意味を書きなさい。また、ここではだれを指していますか。

意味 (親友) — だれ (孟浩然)

- (3) — 線イは「黄鶴楼を辞し」と読みます。返り点をつけなさい。

辞 黄鶴楼

- (4) 結句 (四句目) に見られる表現技法を答えなさい。

( 倒置 (法) )

- 3 「春望」 次の漢詩について、あとの問いに答えなさい。  
(2) 10点 他 8点×2

春望

杜甫

国破山河在

城春草木深

感時花濺淚

恨別鳥驚心

烽火連三月

家書抵萬金

白頭搔更短

渾欲不勝簪

- (1) この詩の形式を漢字四字で書きなさい。

五言律詩

- (2) — 線アを書き下し文に直しなさい。

( 別れを恨んでは鳥にも心を驚かす )

- (3) — 線イ「家書」とは何か、次から選びなさい。

イ 先祖伝来の家系図。

ア 家族からの手紙。

ウ 役所に差し出す訴状。